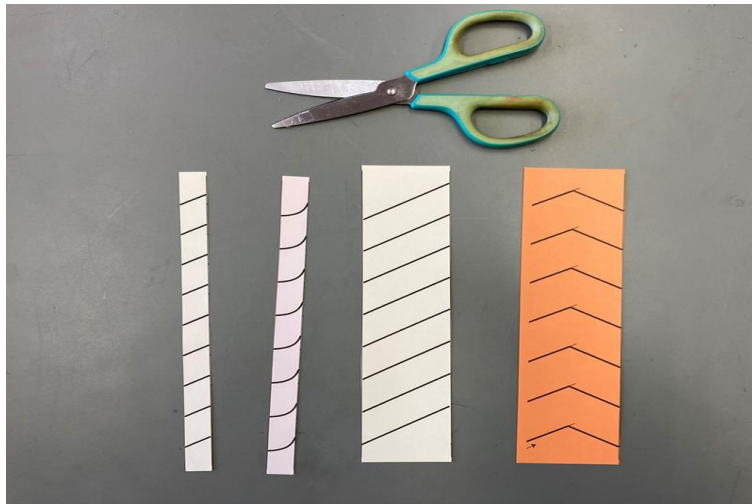


令和6年度 教材紹介



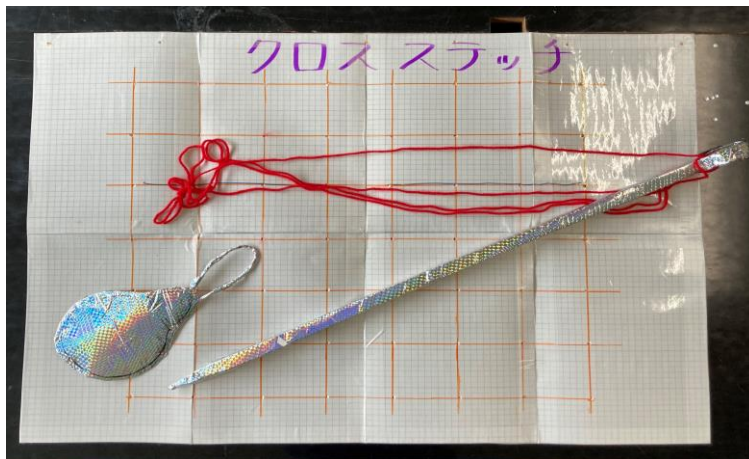
＜ハサミの練習＞

【使い方】

- ・線に沿って直線や曲線を切る。
- ・1回切りと2回切りの練習。

【効果】

- ・ハサミに対して苦手意識のある児童生徒でも目に見えて「できる」を実感できる。



＜特大クロスステッチ＞

【使い方】

- ・細かい作業が苦手な児童生徒の見本教材。

【効果】

- ・実際にやってみることで作業工程のイメージをつかむことができる。



＜見本通りにビーズを通そう＞

【使い方】

- ・見本通りにビーズを作る。

【効果】

- ・手指の巧緻性を高める。
- ・微細運動による手と目の供応。



＜手作りタングラム＞

【使い方】

- ・図形のピースを組み合わせて見本と同じ図形を作る。

【効果】

- ・図形感覚、考える力を養う。



<3匹のこぶたを演じよう>

【使い方】

- ①パネルシアターで物語の内容を知る。
- ②実際に役を演じる。

【ポイント】

- ・やりたい役を自分で選び、演じることで子どもの主体性を養う。



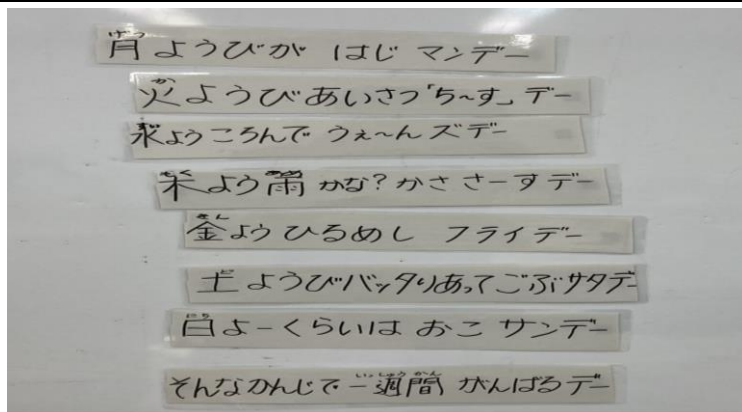
<ハンバーガーを作ろう>

【使い方】

- ①(客) 自分がつくりたいハンバーガーを文字で提示する。
- ②(店員役) それを見てフェルトで作った食材でハンバーガーを組み立てる

【ポイント】

- ・最終的にはマクドナルドに行って自分で注文する!



<ひらがなの歌>

【使い方】

- ・Eテレの「だじゃれDE一週間」という歌をカルタの要領で教員が歌った順番に並べていく。

【効果】

- ・聴く、見る、選択する力を養う。

※1回聴いてみて下さい☆



バスを裏返すとお弁当に変身☆

<パネルシアターおべんとうバス>

【使い方】

- ①絵本(おべんとうバス)の読み聞かせをする。
- ②おかずのパネルを一人1枚配る。
- ③教員が読む絵本の内容に合わせて出てきたおかずをバスに貼っていく。

【ポイント】

- ・毎授業で違うおかずを手にする事で、「いつ呼ばれるかな?」という期待感を楽しむことができる。